

島根県

防災安全 講演会

令和6年度

参加無料

定員100名

駐車場あり

誰ひとり取り残さない防災

開催
日時

令和6年

12.14(土)



9:30-12:00 | 9:00開場

和鋼博物館1階映像ホール

島根県安来市安来町1058



第1部

60分

個別避難計画作成への
挑戦と別府モデル

第2部

60分

命と暮らしを守るための
多様な組織・団体との
学びと連携

講演会プログラム

9:00	9:30	9:40	10:40	10:50	11:50	12:00
開場	開会 主催者挨拶	第1部	休憩	第2部	質疑応答	閉会

主催 島根県／一般財団法人地域社会ライフプラン協会

※この講演会は、自治宝くじの市町村振興事業として、一般財団法人全国市町村振興協会の助成金を活用して開催しています。



防災安全 講演会

令和6年度

● 誰ひとり取り残さない防災 ●

講演



別府市企画戦略部政策企画課
防災総合連携官(課長補佐)

むらの じゅんこ

村野 淳子 氏

第1部 60分

個別避難計画作成への
挑戦と別府モデル

第2部 60分

命と暮らしを守るため
の多様な組織・団体との
学びと連携

2003年宮城県北部連続地震災害で約2週間被災者の支援活動を行ったことをきっかけに、2004年新潟県中越地震、2007年能登半島地震、新潟県中越沖地震など、その後全国で発災する被災地で、被災者の生活支援活動を行う。この頃より、福祉フォーラムin別府速見実行委員会に積極的に関わるようになり、障がい当事者や家族、支援者とともに「障がい者の防災を考える」をテーマに勉強会や避難訓練、啓発活動を始める。その後、「別府市障がいがある人もない人も安心して安全に暮らせる条例」の施行に委員として関わり、障がい者の災害対応を条例に織り込む。東日本大震災では避難所の改善に取組み、その経験から福祉施設とともに業務継続計画作成も行っている。前述の条例を具体的なものとするために2016年1月より別府市にて個別支援計画のモデル作りをはじめ、地域共生社会の実現を意識した地域づくりに着手している。

令和3年5月の災害対策基本法改正により市町村の努力義務となった、避難行動要支援者についての個別避難計画の作成促進に向けて、行政と自主防災組織、民生委員、福祉事業者等が協力して取り組みを進めていく必要があります。これらの活動について理解が深まるよう、島根県と一般財団法人地域社会ライフプラン協会では「令和6年度島根県防災安全講演会～誰ひとり取り残さない防災～」を開催します。

交通アクセス



和鋼博物館 1階映像ホール

島根県安来市安来町1058 || JR安来駅から徒歩14分

—— 自家用車でお越しいただけます。 ——
最寄りの駐車場が満車の場合、徒歩5分程度の駐車場をご案内します。

参加申込方法



「しまね電子申請サービス」より
お申し込みください。

URL

<https://ttzk.graffer.jp/pref-shimane/smart-apply/surveys/4378439075822323904>



メール

メールでのお申し込みの際は、【防災安全講演会申込】とし、
①お住まいの市町村、②参加者氏名、③電話番号をご記入の上、送信してください。

E-mail bosai-kikikanri@pref.shimane.lg.jp



FAX

FAXでのお申し込みの際は、下記申込書にご記入の上、送信してください。

FAX 0852-22-5930

申込締切

令和6年12月5日(木)まで

島根県防災安全講演会 FAX申込書

※個人情報の収集、利用については、本講演会に係る事務に必要な範囲内で利用させていただきます。

参加者氏名	所属	電話番号	メールアドレス